

結婚と赴任のご報告

第10期 OG 西田 さゆみ
(旧姓：栗原)

小野ゼミを卒業して、丸4年が経とうとしています。ここ1年間で自分にとって大きな変化が2つあったので、OB・OG会誌に投稿させていただきます。1つ目の変化は、2017年2月に会社の技術系の同期と入籍したことです。工場のある富山と東京での遠距離を2年続けて、入籍する運びになりました。2つ目の変化は、2017年4月より、会社の転勤でドイツのデュッセルドルフに移り住み、初海外生活が始まったことです。

現在、夫はベトナムのホーチミンで1年間の海外研修中で、ドイツ・ベトナムで別居婚中です。うん、本当自分でもびっくり。学生の頃の自分からは、想像出来ないこの現状に、夢なのかな？ とよく思います。何が起ころのか分からないのが、人生だなとしみじみと感じました。

ベトナムとドイツの時差は、6時間（サマータイム時は5時間）と連絡が取りづらい微妙な時差ですが、今のところ工夫しながら連絡を取っています。小野先生に結婚と赴任を報告した時に、何でそんな状況で結婚するの？ と聞かれましたし、多くの方がそう感じる点はあるかと思うのですが、夫の今後の転勤の可能性を考えた時、このタイミングが2人にとってベストでした。そして、結婚してもうすぐ1年が経とうとしている今、振り返ってみてもあの時に結婚出来て本当に良かったと心から思っています。

私の住んでいるデュッセルドルフですが、日系企業が多く進出しているため、日本食レストランやスーパーが多くあり、大変住みやすい都市です。ロンドン・パリに次いでヨーロッパでは日本人が多いそうです。そんなデュッセルドルフから車で40分かけて、毎朝ヴッパタールにある工場兼オフィスに通っています。速度無制限の道路もあるドイツでの運転は、最初はひやひやものでしたが、だんだん慣れてスピードを出せるようになりつつあります。

赴任する前は、正直仕事も超遠距離で始まる結婚生活も不安で、不安で、仕方なかったのですが、いざ始まると、そんな不安は薄らいで行きました。本当に周りの方に恵まれているなって思います。ただ、仕事と語学に関してはまだまだと日々感じる毎日なので、この土地でしっかり成長することが今の目標です。

9月には同期のドイツ育ち上原君が、会社の同期が此方に研修で来ていた関係で遊びに来てくれ、卒業以来ぶりの再会を果たしました。久々に小野ゼミ生に会えて嬉しかったです。そして、1月には同期の石井君と第7期の菊盛さんとパリで会う予定で、楽しみがたくさんです。卒業してもこうして、連絡をくれる同期や先輩がいるのがとても嬉しいので、もしこちら方面に来る機会があった際には、お声掛け頂ければと思います。



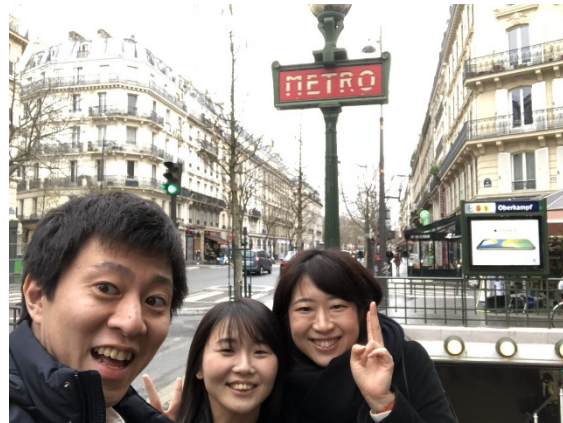
現役時代の著者（3年生時の夏合宿）



新転地ドイツで有名なケルン大聖堂



ドルトムントのクリスマスマーケット



パリにて、第10期OB石井君（右端）と第7期OG菊盛さん（左端）と（著者は中央）



パリにて、第7期OG菊盛さんと（著者は右側）